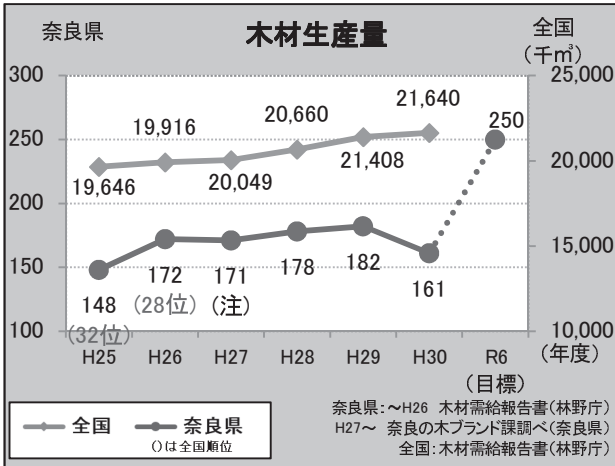


Ⅶ 豊かな「都」をつくる

～県内の農・畜産・水産業・林業の振興、農村活性化、森林を護る施策を進める～

坊	24. 森林環境管理・林業振興
テーマ	(134) 奈良の木ブランド戦略
目指す姿	令和6年度までに木材生産量を25万m ³ にします。

CC(チーフコーディネーター)
(134) 水循環・森林・景観環境部 奈良の木ブランド課長 三浦 康生



(注)H27年度からは、県独自調査の数値を記載しているため、全国順位は記載していません

指標	木材生産量(千m ³)				
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	148	↗	161	12.7%	250
進捗状況	H25 (2013)	13 千m ³	H30 (2018)	5/11 年目	R6 (2024)
	平成27年度に奈良県林業・木材産業振興プランを策定し、A・B・C材全てを切り出す林業への転換を図る施策を推進したため、近年の木材生産量は増加傾向が続いていました。しかし、B材・C材の生産量は堅調に推移するなか、A材の生産量が伸びていないことから、平成30年度は前年度に比べ21千m ³ 減少し、進捗率は12.7%と伸び悩んでいます。				

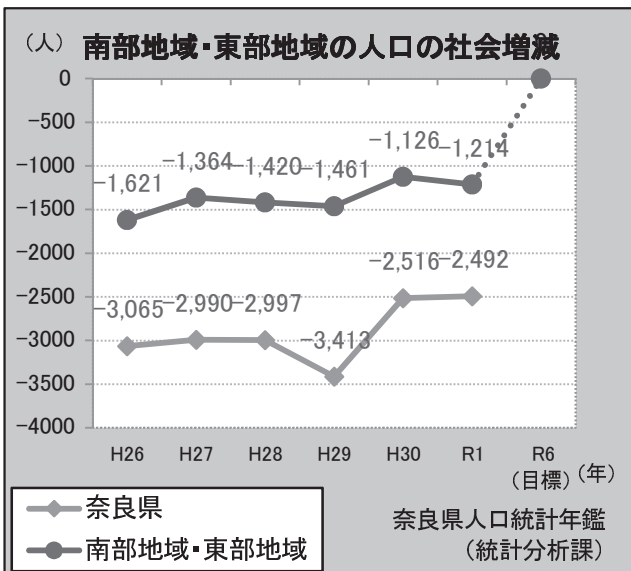
坊	24. 森林環境管理・林業振興
テーマ	(135) 奈良県産材の安定供給及び利用の促進
CC(チーフコーディネーター)	(135)奈良の木ブランド課長 三浦 康生
目指す姿	令和2年度に奈良県産材の安定供給と利用促進プランを策定し、具体的な施策を推進します。
進捗状況	「奈良県産材の安定供給および利用の促進に関する条例」が令和2年4月1日より施行されました。今後は、本条例の施策を実現するためにアクションプランを策定し、円滑かつ効率的な施策の遂行を図ります。

Ⅷ 誇らしい「都」をつくる

～交流、定住の促進により、南部地域・東部地域を、頻りに訪れてもらえる、住み続けられる地域にする～

坊	25. 南部・東部の振興
テーマ	(136) 南部・東部の振興
目指す姿	令和6年までに南部地域・東部地域の人口の社会増減を均衡させます。

CC(チーフコーディネーター)
(136) 南部東部振興監 前阪 祥弘



指標	南部地域・東部地域の人口の社会増減(人)				
	基準値		実績値	進捗率 (傾向)	目標値
	▲ 1,621	↗	▲ 1,214	25.1%	0
進捗状況	H26 (2014)	407 人	R1 (2019)	5/10 年目	R6 (2024)
	令和元年は、奥大和移住・定住連携協議会による移住相談ワンストップ窓口担当者研修会の実施や移住促進施設整備事業による市町村への支援等、二地域居住・移住を受け入れる仕組みづくりと拠点整備や移住者の働く場の確保に取り組んだことにより、南部地域・東部地域の人口の社会増減は1,214人の減となり、基準値である平成26年の1,621人減から407人改善しました。また、進捗率は25.1%となっています。				